

7月3日 朝の勉強会

担当 K先生
テーマ 「急性腹症」



【急性腹症】

発症1週間以内の急性発症で、手術などの迅速な対応が必要な腹部（胸部等も含む）疾患である。

急性腹症ガイドライン2015



Take Home message

- 急性腹症患者には早期の鎮痛薬を。
- 病歴、腹部所見から危険なサインを見逃さないように。
- 急性腹症でも血ガスは大切
- 確定診断がつかない患者に対して適切な対応を。原因がわからなかったこと、緊急性はないこと、どのような症状がでてきたら受診してほしいかを伝える。